

2023年度
鎌倉市・
二松学舎大学
連携講座

鎌倉と万葉集

時間的にも地理的にも遠い存在と思われがちな『万葉集』は、実は、鎌倉と深いかわりを持っているんです。

鎌倉は、多くの人が訪れる魅力的な地です。万葉集でも奈良の人が鎌倉に興味をもち、万葉集に詠み込んでいます。それだけではありません。幕府が鎌倉に移って以降、公家の文化とともに、鎌倉は万葉集研究の分野でも、仙覚を中心にバイオニアの地となりました。鎌倉という地名のいわれも、万葉集研究の書物が解き明かしています。そんな鎌倉と万葉集の深いつながりを、様々探っていきたいと思います。



日蓮宗霊跡本山比企谷妙本寺 万葉集研究遺蹟の碑

2024年
3/9 土

開催日

開催時間 13:00 開場・受付
14:00 開演

会場 鎌倉生涯学習センター ホール
鎌倉市小町 1-10-5 (JR 鎌倉駅東口徒歩 3分)

定員 100名

参加費 無料

参加方法

事前申込制 申込締切 3月1日(金) (郵送の場合は、必着)

フォームまたは郵送により、先着順でお申し込みを受け付けます。

郵送でお申し込みの場合は、所定の申込書(チラシ裏面に印刷)に必要事項を記入のうえ、次の宛先までお申し込みください。



<お申し込み先>

〒102-8336 東京都千代田区三番町 6-16
二松学舎大学 地域・産学連携室 連携講座 係



二松学舎大学

主催：二松学舎大学 協力：鎌倉市

問い合わせ先

お問い合わせは、メールでお願いいたします。
二松学舎大学 地域・産学連携室
s-renkei@nishogakusha-u.ac.jp

講師 **塩沢一平**
(二松学舎大学文学部 教授)

万葉集からJ・POP論まで、時代を超えて幅広く歌謡論を研究。上代文学会所属、美夫君志会理事/博士(文学)(東京大学) 著書に『万葉歌人田辺福麻呂論』(笠間書院)。